

- 1 加盟団体主催事業及び共催事業の全てを記入して下さい。
- 2 県大会以上の大会を富士市内で共催又は主管する事業については赤字で記入してください。
- 3 事業は4月から開催順に記入してください。

NO.	事業名	開催日	会場	対象者
1	総会	4/1	藤枝射場	成人
2	月例会	8/12	藤枝射場	成人
3	月例会	9/23	藤枝射場	成人
4	小口径フェスティバル	10/7	藤枝射場	成人
5	大口径フェスティバル	10/8	西富士射場	成人
6	月例会	11/18	藤枝射場	成人
7	納会	12/23	藤枝射場	成人
8	撃ち始め	1/6	藤枝射場	成人
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

平成30年度 加盟団体事務局調査書

正式名称	富士市ライフル射撃協会																																												
事務局所在地	〒417-0051 富士市吉原1-1-20																																												
連絡先	氏名	武嶋 茂 様方 (内)																																											
	電話番号	0545-52-3124																																											
	F A X	0545-52-3124																																											
	勤務先名	自営																																											
	携帯番号	090-2136-4224																																											
	連絡アドレス	takesima_si@tx.thn.ne.jp																																											
会員数	個人	団体																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>男(名)</th> <th>女(名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高校生</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		男(名)	女(名)	小学生			中学生			高校生			一般	6		合計	6		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>団体数</th> <th>男(名)</th> <th>女(名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高校生</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			団体数	男(名)	女(名)	小学生				中学生				高校生				一般				合計			
	男(名)	女(名)																																											
小学生																																													
中学生																																													
高校生																																													
一般	6																																												
合計	6																																												
	団体数	男(名)	女(名)																																										
小学生																																													
中学生																																													
高校生																																													
一般																																													
合計																																													
	個人と団体の合計人数 (6 名)																																												
会費	年 額	個人	3600 円																																										
		団体	円																																										

沿革

団体名：富士市ライフル射撃協会

- ・ライフル射撃競技は第1回オリンピックから正式競技になっており、世界的に競技人口の多い競技です。
- ・残念ながら日本では、法律の関係上、簡単には銃を所持できませんが
- ・ライフル射撃競技は、大きく分けてライフル競技とピストル競技に別れます。
- ・実弾を使用したライフル射撃競技は、銃の取得で銃刀法に適しないと所持できません。近年、日本では光線銃を使用したライフル射撃競技が発達し誰でも気軽に撃てるようになりました。
- ・精度があることより国体の競技種目にもなっています。
- ・特にデジタルピストルの普及に上部団体である日本ライフル射撃協会が力を入れ、少年からの教育に着手しました。
- ・初心者はデジタルピストル、デジタルライフルを経験した方がよいでしょう。
- ・ライフル競技は、的を狙って引き金を引けば弾が出るので、誰でも撃てますし、男女差が無くまた年も関係ありません
- ・単純なので、ルールは安全を第一に国際規準があり、競技内容と事故防止に努めています。その結果、骨折や衝突等の事故も無く、射撃する場所の限定とルールに従うことにより試合中の事故はありません。
- ・また競技、練習は1人で出来る利点もあり、やる気さえあればできる競技です。体力的には、基礎体力がよく、体重差、背の高さは関係なく競技できます。
- ・実質的には集中力と持続性が鍛えられます。